

イントラネットからエクストラネット (4)

～ I I S によるイントラネット構築 (2) ～

・ I I S のインストール

I I S は W i n d o w s N T S e r v e r に標準となっていますが、パッケージやホームページからのダウンロードも可能です。I I S ではインターネット上のサービスとして、「WWW」と「G o p h e r」、「F T P」が用意されていますが、必要に応じて停止させておくこともできます。インストールが終了したら W e b サーバが正常に動いているか確認します。I I S にはサンプルページが格納されていますので、これをサーバまたはクライアントのブラウザで開いてみて確認します。うまく起動しない場合は、サービスの起動とメモリを確認します。

・ アクセスログの設定

W e b サーバでは、ユーザからのアクセスはすべてアクセスログとして記録されます。このログは、ユーザの利用状況を調べたり、不正アクセスのある場合のトラッキングに利用するものですが、インストール直後には W i n d o w s N T のシステムディレクトリに日別のファイルとしてテキストデータで格納されています。サービスの公開によってアクセスログが急激に膨れ上がることが考えられることから、事前に余裕のあるディレクトリに変更することや、いらなくなったログはこまめに削除することが必要です。また、ログを S Q L などのデータベースに最初から格納しておくことが都合がよく、統計処理なども簡単になります。

・ W e b のセキュリティ

W W W の場合、W e b サーバは単なる入れ物にすぎないのでその設定自体は簡単ですが、イントラネットとして使う場合には、匿名接続とユーザ認証をうまく使い分ける必要があります。I I S の W e b サーバでは W i n d o w s N T のドメインユーザ管理をそのまま利用することができます。匿名ユーザの場合、ファイルシステムが H T F S であれば、ファイルやディレクトリへのアクセス権限を管理することができます。イントラネットのように限定したユーザに対するサービスを前提とする場合、匿名アクセスを許可するかどうかは設計時に検討すべき問題で、それによって W e b の設定やディレクトリの構成も変わってきます。

・ コンテンツ作成の基礎

コンテンツの表示方法は、H T M L (H y p e r T e x t M a r k u p L a n g u a g e) の構文で表示方法やコンテンツ同士のリンク状態は記載されています。本来は、H T M L を理解して作成するものでしたが、現在ではまったく意識しないで作成することのできるツール(たとえば、W o r d 7 . 0 など)が出回って、簡単に誰にでも作ることができるようになっています。H T M L も W W W の急激な普及によってブラウザごとに独自の拡張がなされた方言が存在しますので、イントラネットを構築する上では注意する必要があります。

(情報誌トピックス)

○ 経コンビ 6月19日号

特集 マイクロソフトに染まらないユーザ

→ Windows NTを中心にマイクロソフト製品が企業情報システムに浸透し始めている現在、これまでのオフコンやCOBOLなどを選択し、自社にあったシステム作りを進めようとしているユーザがいる

特集 NC/Net PCの理想と現実

→ シン・クライアント(ネットワーク環境で利用するパソコンに代わるものとして提案されているもので、機能や汎用性を絞り管理の問題などを解消しようとしている)

○ 経エリテ 6月30日号

特集 パソコン・アーキテクチャに革命の予兆

デバイス・ベイが現れる

→ PCIバスからデバイス・ベイへ。デバイスベイは、現在の5インチベイに前面から差し込むことによって拡張を行う新しい技術。周辺機器の組み込みをボードからデバイスベイとすることによって単純に、簡単になる。

基礎技術 「高齢者にこそパソコンを！」という意識を持ちたい

人間とサイバースペースの考察

→ サイバースペースは、現実の世界とは別の新しい生活空間をもたらす。ハンディキャップのある人にとっては健常者と同じ生活ができるようにするための潜在力があり、高齢者にも豊かな生活をもたらす可能性がある。

○ 経パソコン 6月30日号

特集 97年夏型パソコン大全集

→ この夏用に発売されたパソコンの特集

特集 Windows 95マシン再インストール完全ガイド

→ 突然のマシクラッシュに対処するにはどうすればよいか。日ごろの備えの仕方から、実際の再インストールまで

シリーズ 「身体にやさしいパソコン」

→ 第3回はパソコン症候群にならない快適な環境を整える。作業姿勢を考えた機器の配置とイスの調整など

○ 経ネット 7月号

特集 分散オブジェクトを検証する

→ 数多くの問題を抱えながらも分散オブジェクト技術の実用化が駆け足で始まってきている。個々のオブジェクトが高速に応答、かつ安全に動作することが大前提だが、高速性と安全性は相反する要件である。

レポート AT互換容認路線へと緩やかに舵を取るNEC

→ 調査会社のシェアで33%。企業向けでは富士通に抜かれて2位となった現在、98であることはデメリットになりつつある。

○ A S C I I 7月号

特集 祝！パソコン20年

→アスキー20周年特別企画。誌面ではよみがえる20年

特集 最新35機種徹底紹介

→夏向けのハードからソフトまでの紹介スペシャル

LOADTEST ブルたのくらぶ

→AMITY VP登場

○ S U P E R A S C I I 7月号

特集 まるごSOCN

→OCNの申し込みからハード/ソフトの選択、用途別ネットワークの構成法、各種設定・運用までのまるごとの特集

特集 モバイルデータ通信の新規格PIAFSを探る

→PHSのデータ通新規格PIAFSを使ったデータ通信の実際

○ D O S / V m a g a z i n e 7月1日号

特集 よみがえれ！純正マシン

→各社の純正マシンの最強化についての特集

特集 デジカメ聖典'97

→38機種の撮影、画像補正テクニックを徹底ガイド。これでどこまで写真に近づくか

特集 CDレコーダブル完全理解

→CD-Rを使う上でのノウハウについて